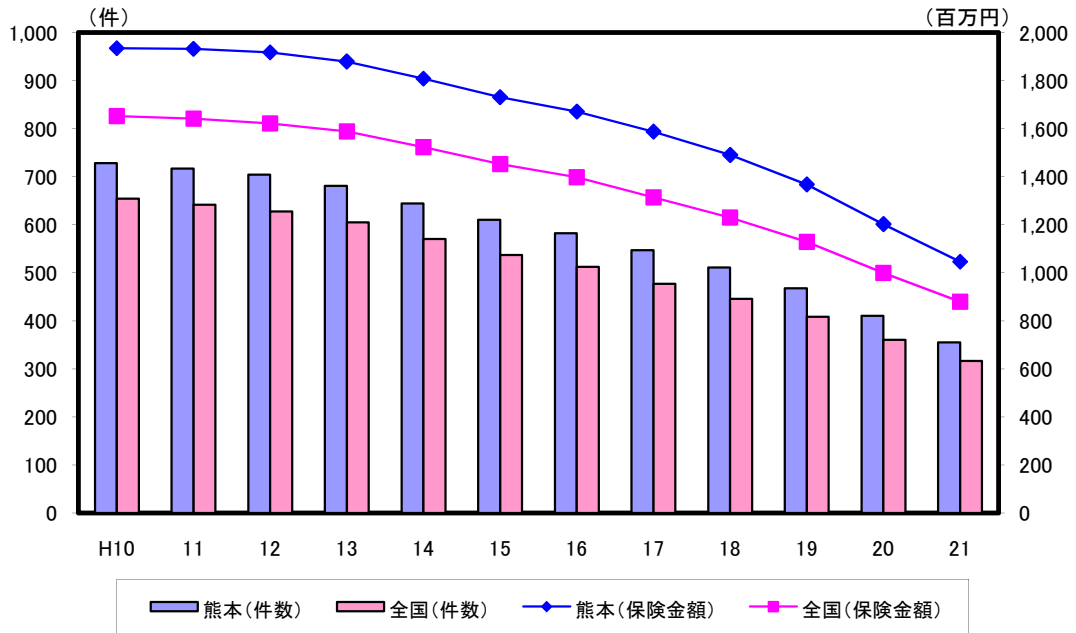


千人当たりの簡易保険保有状況



解 説

【概要】

簡易保険契約は、平成21年度末時点で、本県が643千件の保険金額1兆1,8965億円、全国が40,308千件の保険金額112兆694億円となっている。

千人当たりの契約件数・保険金額をみると、いずれも本県が全国を上回っている。

また、過去からの推移をみると、件数では平成8年頃をピークに減少が続いている。また、保険金額では平成10～11年をピークに減少が続いている。

○郵便局の範囲

普通郵便局、特定郵便局、簡易郵便局をいう。なお、閉鎖中の郵便局は除いている。

○一万人当たり郵便局数

郵便局数÷推計人口×10,000

○一人当たり生命保険契約額

生命保険保有契約金額（個人保険分）÷推計人口

○一人当たり簡易保険契約額

簡易保険保有契約金額÷推計人口

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「郵便局局数情報」 郵便局株式会社	平成22年3月31日	毎月
*3「生命保険事業概況」 (社)生命保険協会	平成21年度	毎年
*4「(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構 統計データ」	平成21年度	毎年